

## 当院の医師を紹介します

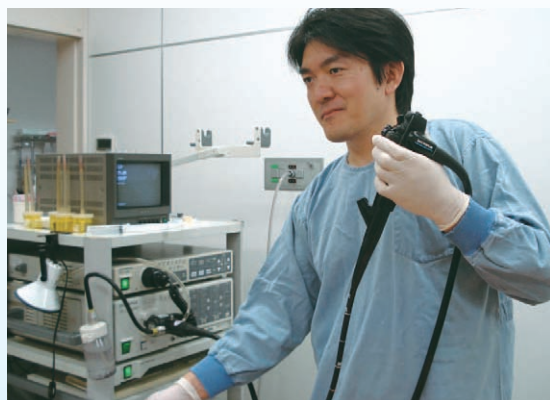
内科の非常勤医師として、内視鏡検査・治療を担当してきた三木健司医師。2010年10月から常勤医師として、内科外来・健診・内視鏡検査を担当することになりました。当院での今後の抱負などについて、お話を伺いました。

— 10月から内科の常勤医師となったわけですが、先生の専門分野について教えていただけますか。

**三木：**一般内科・消化器内科を担当します。特に内視鏡検査・治療を専門としています。

— 当院の印象はいかがですか。

**三木：**非常勤医として勤務を始めて1年後くらいに病院の南側が建て替えられたのですが、ギャラ



モニターだけでなく、患者さんの状態も確認しながら検査を進めていきます。

リーに絵を飾ったり、内装に凝ったりして、すごくおしゃれだと思っています。私自身、以前から、病院に絵を飾ったり、緑を配置したりするのは、患者さまにとって良い環境づくりになるので、大事だと思っていました。

— 当院で今後、どのようなことを目指したいですか。

**三木：**4年半前から三九朗病院で大腸内視鏡検査を担当してきました。年々、検査数を増やし、2009年度は年間200件を超える検査を行いました。今後は、常勤医となるので検査件数をさらに増やしていきたいです。胃内視鏡検査も非常勤医と2人体制で検査日を増

## Topics

みき けんじ 医師  
**三木 健司**

岐阜県岐阜市出身。愛知医科大学卒。  
内視鏡検査・治療を専門としています。患者さまの痛みが少ない、短時間での検査を心がけています。お気軽にご相談ください。



やして行っています。

大腸がんは早期に発見し、治療すれば完全に治すことができます。胃がんも早期に発見することで治りやすいがんです。どちらのがんも症状が出る前に、早期発見することが重要ですから、40歳を過ぎたら、定期的ながん検診を受けることをお勧めします。

今後は、外来の患者さまだけでなく、健診で来られた方も、より検査を受けやすい環境をつくりたいと思います。また、検査の結果説明にも時間をかけ、患者さまが検査後も安心して帰宅できるようにしたいと思います。

— ご出身はどちらですか。

**三木：**岐阜県です。金華山に歩いて行けたので、子どものころはよく遊びに行っていました。現在は、

妻と小学校の息子、娘の4人家族で、名古屋市に住んでいます。

— 趣味や特技は何ですか。

**三木：**ミニカーのコレクションです。自宅のコレクションケースには、ミニカーをずらっと並べて飾っているんです。車の運転も好きですね。それから、ディズニーリゾートに行くのも好きで、職場や友人の間でも“ディズニー通”と言われています。

— 患者さまにひとことメッセージをお願いします。

**三木：**内視鏡検査はおまかせください。分からないことは何でも聞いてください。

三木先生のマイブームはラーメン屋めぐり！

